

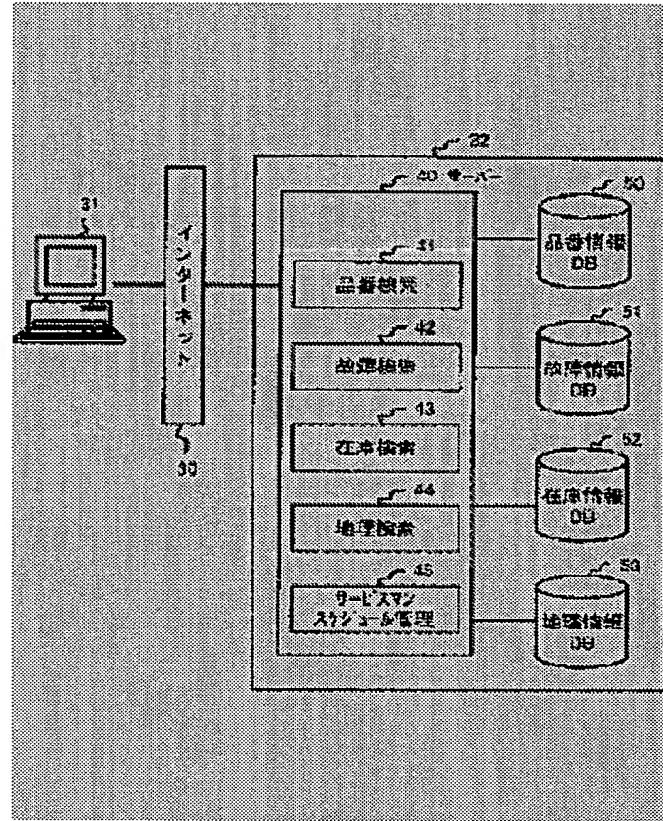
SYSTEM FOR DECIDING PRODUCT NUMBER OF EQUIPMENT AND MATERIAL HOUSE, AND SYSTEM FOR DIAGNOSING FAULT

Patent number: JP2002024322
Publication date: 2002-01-25
Inventor: MORI KENJI; MATSUMOTO DAIJI
Applicant: INAX CORP
Classification:
- **international:** G06F17/60; G06F17/30
- **European:**
Application number: JP20000202515 20000704
Priority number(s):

Abstract of JP2002024322

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the product number deciding system for equipment and material for house and a fault diagnosing system for repairing parts, by which a person can obtain the parts for repairing by oneself the equipment and material of house or the employee of a construction company can repair them by only on visit in one of these days.

SOLUTION: The product number deciding system for equipment and material of house has a data base 50 storing the number and feature data of the house material, a personal computer 31 inputting feature data and a retrieval program retrieving the house material of the pertinent number. The number is decided from the installation place, the selling period, the appearance shape and the label position of the house material. A fault cause retrieval system, the delivery system of an exchange part and the visiting date/time adjusting system of a service man can also be disposed.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Patent Abstracts of Japan

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-24322

(P2002-24322A)

(43)公開日 平成14年1月25日 (2002.1.25)

(51)Int.Cl'	識別記号	F I	マーク(参考)
G 06 F 17/60	1 0 4	G 06 F 17/60	1 0 4 5 B 0 4 9
	1 2 2		1 2 2 Z 5 B 0 7 5
	3 1 8		3 1 8 H
	5 0 4		5 0 4
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 F

審査請求 未請求 請求項の数8 OL (全8頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-202515(P2000-202515)

(22)出願日 平成12年7月4日 (2000.7.4)

(71)出願人 000000479

株式会社イナックス

愛知県常滑市鯉江本町5丁目1番地

(72)発明者 森 謙二

愛知県常滑市鯉江本町5丁目1番地 株式会社イナックス内

(72)発明者 松本 大司

愛知県常滑市鯉江本町5丁目1番地 株式会社イナックス内

(74)代理人 100086911

弁理士 重野 剛

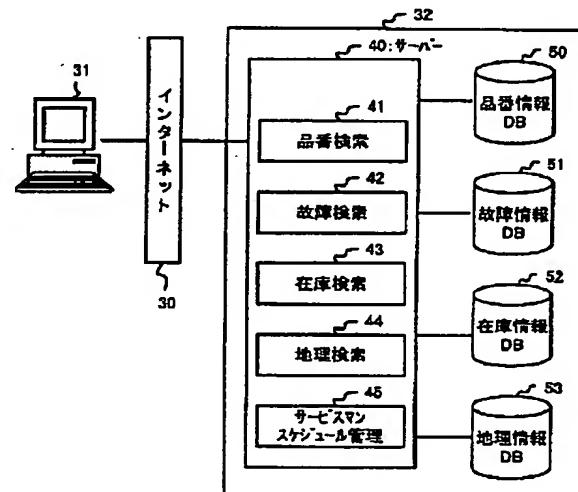
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 住宅機材の品番確定システム及び故障診断システム

(57)【要約】

【課題】 修理すべき部品を自分で入手して自分で住宅機材を修理したり、あるいは工務店従業員が近日中に1回修理に訪れるだけで修理を行うことができる住宅機材の品番確定システム及び故障診断システムを提供する。

【解決手段】 住宅機材の品番及び特徴データを記憶させたデータベース50と、特徴データを入力するパソコン31と、該当する品番の住宅機材を検索する検索プログラムを有する住宅機材の品番確定システム。該住宅機材の設置箇所、販売期間、外観形状及びラベル位置から品番を確定させる。さらに、故障原因検索システムや、交換部品の配送システム、サービスマンの訪問日時調整システムを備えても良い。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 販売した住宅機材の品番及び特徴データを記憶させたデータベースと、特徴データを入力する入力手段と、入力手段によって入力された特徴データをデータベースの特徴データと対照して該当する品番の住宅機材を検索する検索手段と、検索された品番を表示する表示手段と、を有する住宅機材の品番確定システムであって、

該特徴データは、該住宅機材の設置箇所、販売期間、外観形状及びラベル位置のうちの少なくとも1つであることを特徴とする住宅機材の品番確定システム。

【請求項2】 請求項1において、まず住宅機材の設置箇所によって品番を絞り込み、次に他の少なくとも1つの上記特徴データに基づいて品番を絞り込むようにしたことを特徴とする住宅機材の品番確定システム。

【請求項3】 請求項1又は2において、該当する品番の住宅機材の写真、特徴点又は主要寸法を表示する表示手段を備え、この写真、特徴点又は主要寸法によって品番の確定を行うようにしたことを特徴とする住宅機材の品番確定システム。

【請求項4】 住宅機材の品番確定手段と、各住宅機材に生じうる故障の修理手順及び交換部品を記憶させた故障用データベースと、住宅機材に生じた故障現象を入力する入力手段と、入力された故障現象を解消するのに必要な交換部品を表示する表示手段と、を備えたことを特徴とする住宅機材の故障診断システム。

【請求項5】 請求項4において、修正手順の表示手段を備えたことを特徴とする住宅機材の故障診断システム。

【請求項6】 請求項4又は5において、該住宅機材の品番確定手段は、請求項1ないし3のいずれか1項の住宅機材の品番確定システムであることを特徴とする住宅機材の故障診断システム。

【請求項7】 請求項4ないし6のいずれか1項において、住宅機材のメーカー又は代理店に対し必要な前記交換部品を発注するための注文信号出力手段と、該出力手段からの注文信号を受信して交換部品の配達目的地信号及び配達日時信号を発生させる配達管制手段とを備えてなることを特徴とする住宅機材の故障診断システム。

【請求項8】 請求項7において、修理担当エンジニアのスケジュールの管理手段と、エンジニアの派遣を要求する派遣要求信号の出力手段と、この出力手段からの派遣要求信号を受信し、該スケジュール管理手段と照合して派遣日時信号を出力する手段と、を備えてなり、前記配達管制手段は、派遣日時に応じて交換部品の配達

を行うように配達日時信号を発生させるものであることを特徴とする住宅機材故障診断システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、水栓などの住宅機材の品番の確定システムと、品番に応じて故障修理を行うための故障診断システムとに関する。

【0002】

【従来の技術】水栓は、周知の通り、設置箇所が台所、10洗面所、浴室、屋外など種々様々であり、品番がきわめて多い。また、頻繁に使用されると共に摩耗しやすいパッキンや弁などの部品を具備しているため、水栓には故障が生じ易い。故障が生じて水栓が使えなくなると著しく不便であり、また、漏水が生じたときにはできるだけ速やかに修理する必要がある。

【0003】なお、図16はシングルレバー湯水混合水栓の一例を示す分解斜視図である。この湯水混合水栓は、レバーハンドル1、キャップ2、小ネジ(バネ座金付)3、ケース押え4、ヘッドパート5、吐水口部6、20自在ワッシャー7、求芯性リング8、パッキン9、自在ワッシャー10、リングストッパー11、カバーリング12、Oリング13、アダプター部14、フレキホース15、クリップリング部16、逆止弁ソケット17、スペイライルチューブ18、フレキホース19、逆止弁ソケット20、湯水混合水栓固定用台座部材21など、多数の部品を組み合せることにより構成されている。なお、キャップ2又はカバーリング12等に品番表示用のラベルが取り付けられている。

【0004】

30【発明が解決しようとする課題】従来は、水栓に故障が生じると、工務店に修理を依頼せざるを得ないことが殆どであり、著しく不便である。また、サービスマン(工務店の従業員など)が故障した水栓を見に来て水栓の品番と故障原因を調べ、それから交換部品を発注し、交換部品を入手してから修理作業にとりかかることが大半であり、修理完了までに著しく時間がかかる。また、サービスマンが何度もくるのでコストもかかる。

【0005】本発明は、このような不便を解消、緩和することが可能な住宅機材の品番確定システム及び故障診断システムを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明の住宅機材の品番確定システムは、販売した住宅機材の品番及び特徴データを記憶させたデータベースと、特徴データを入力する入力手段と、入力手段によって入力された特徴データをデータベースの特徴データと対照して該当する品番の住宅機材を検索する検索手段と、検索された品番を表示する表示手段と、を有する住宅機材の品番確定システムであって、該特徴データは、該住宅機材の設置箇所、販売期間、外観形状及びラベル位置のうちの少なくとも1つ

であることを特徴とするものである。

【0007】かかる品番確定システムにあっては、例えば、住宅機材メーカーのホームページに上記データベースと検索手段を構築しておき、水栓等のユーザーがパソコンからインターネットを経由してアクセスし、該パソコンから特徴データを入力して品番を調べることが可能である。

【0008】このシステムにあっては、まず、住宅機材の設置箇所から第1次の絞り込みを行い、次に他の特徴データによって絞り込みを行うことにより、検索をスムーズに行うことができる。また、検索された品番の製品の写真、特徴点又は主要寸法をパソコンの画面上に表示し、最終的に品番を確認するようにしておくことが好ましい。

【0009】本発明の住宅機材の故障診断システムは、住宅機材の品番確定手段と、各住宅機材に生じうる故障の修理手順及び交換部品を記憶させた故障用データベースと、住宅機材に生じた故障現象を入力する入力手段と、入力された故障現象を解消するのに必要な交換部品及び必要に応じ修理手順を表示する表示手段と、を備えたことを特徴とするものである。

【0010】かかる診断システムによると、当該品番の住宅機材に生じた故障の修理のために必要な部品及び必要に応じ修理手順を的確に且つ迅速に知ることができる。

【0011】この故障診断システムにあっては、住宅機材のメーカーに対し必要な前記交換部品を発注するための注文信号出力手段と、該出力手段からの注文信号を受信して交換部品の配達目的地信号及び配達日時信号を発生させる配達管制手段とを備えても良い。このように構成した場合には、故障修理に必要な交換部品をパソコンから発注して入手することができ、きわめて便利である。

【0012】さらに、修理担当エンジニアのスケジュールの管理手段と、エンジニアの派遣を要求する派遣要求信号の出力手段と、この出力手段からの派遣要求信号を受信し、該スケジュール管理手段と照合して派遣日時信号を出力する手段とを備えてなり、前記配達管制手段は、派遣日時に応じて交換部品の配達を行うように配達日時信号を発生させる構成とすることにより、修理担当エンジニアの派遣もパソコンを通じて直ちに手配することができる。従って、夜間や休日等に水栓等に故障が生じても、直ちに修理予定をたてることができ、きわめて便利である。また、現場にて修理用の部品が足りず、再度訪問すということがなくなる。

【0013】

【発明の実施の形態】以下に図面を参照して実施の形態を詳細に説明する。図1～9は品番確定システムを動作させたパソコン画面、図10～13は故障診断システムを動作させたパソコン画面、図14はシステムの制御流

れ図、図15はシステムブロック図である。なお、この実施の形態では住宅機材として水栓が採用されているが、水栓に限定されるものではない。

【0014】図15の通り、インターネット30に水栓の一般ユーザーのパソコン31と本発明システム32とが接続されている。システム32は住宅機材メーカーのホームページに設定されており、ホームページアドレスをパソコン31に入力することによりユーザーがアクセス可能となっている。

【0015】このシステム32は、インターネット30と接続して情報の通信を行うと共に検索等の処理を実行するためのサーバー40、品番検索処理において使用される品番情報データベース50、故障情報データベース51、部品の在庫情報データベース52、ユーザーの住所から最寄りのコンビニ（コンビニエンスストア）を検索する際に使用される地理情報データベース53を備えている。

【0016】サーバー40には、品番検索のためのプログラム41、故障検索のためのプログラム42、部品在庫検索のためのプログラム43、地理検索のためのプログラム44、サービスマンスケジュール管理のためのプログラム45の他、画面動作プログラム等の必要なプログラムが搭載されている。

【0017】ユーザーの水栓に故障が生じた場合、図14の通り、まず水栓の品番を確定させ、次いで故障診断を行い、必要に応じて修理部品の発注を行うと共にサービスマンを呼んで修理をしてもらうためのサービスマンの訪問日時を決定する。そこで、まず、図1～9を参照して水栓の品番確定システムについて説明する。

【0018】ユーザーがパソコン31からインターネット30を経由してメーカーのホームページにアクセスし、住宅機材の品番確定のためのサイトを開け、水栓の項目をクリックすると図1に示す①の画面が表示される。この画面の左欄において、故障した水栓の設置場所をクリックすると共に、水栓の概略タイプ即ち、ワンホールタイプ、台付タイプ、壁付タイプのいずれであるかをクリックする。なお、これらのタイプを示すための概略図が文字と共に画面上に表示されている。

【0019】また、水栓が単水栓であるか、ワンハンドルタイプであるか、シングルレバータイプであるかをクリックして選択する。

【0020】さらに、その水栓を設置した時期がいつ頃であるかを入力する。通常、水栓は新品を設置するので、設置時期より販売時期が分るからである。

【0021】画面の右下の「該当品番を表示」をクリックすると図3の画面③に切り換わる。①の画面の左下の「品番表示位置を確認」の表示をクリックすると、図2の画面②に切り換わる。

【0022】この画面②は、水栓に貼付されたラベルの位置を入力することにより品番を絞り込むためのもので

あり、ラベルの貼付位置の例が複数図示されており、いずれかの図をクリックすると図3の画面③に切り換わる。

【0023】ラベルが貼付されていない水栓の場合は、画面の「こちら」の文字をクリックする。これにより、画面は図5の⑤に切り換わる。品番の数が多すぎて品番を見付けにくいときには「さらに絞り込む」をクリックする。これにより、画面が図5の⑤に切り換わる。

【0024】図3の画面③には、画面①又は②で与えられた情報を具備したすべての水栓の品番、発売期間、外観写真、仕様図、ラベル貼付位置が品番毎に表示される。

【0025】ところで、一般に水栓には構成にマイナーチェンジを施したもののが少なからずあり、このマイナーチェンジされた水栓の品番は親品番に枝番を付した品番となることが多い。

【0026】そこで、画面③では枝番があるときにはとりあえず親品番を表示させ、この親品番に付記した「品番バリエーション」の文字をクリックして図4の画面④を表示させ、共通親品番の水栓をすべて表示させる。

【0027】この画面④では、きわめて類似した水栓同士の細かな差異を見分けるためのポイント（仕様、特徴）が記載されており、表示された枝番の中から該当する水栓の枝番をクリックすることにより、品番が確定する。

【0028】前記画面③において該当する品番が多すぎたり、あるいは水栓の差異が分からずどれが該当品番であるか見極めがつかないときには、画面③において「さらに絞り込む」の文字をクリックすることにより、図5の画面⑤を開く。なお、前記の通り、図2の画面のにおいても「さらに絞り込む」をクリックすることにより画面⑤となる。

【0029】この画面⑤には、ハンドルレバーの形状例と吐水口の形状例が図示されており、ハンドルレバーの形状又は吐水口の形状を選択した後、画面の右下の「該当品番を表示」をクリックすると図7の画面⑦に切り換わる。

【0030】図5の画面⑤の左下の「品番表示位置を確認」の表示をクリックすると、図6の画面⑥に切り換わる。この画面⑥は、前記画面③と同様に、水栓に貼付されたラベルの位置を入力することにより品番を絞り込むためのものであり、ラベルの貼付位置の例が複数図示されており、いずれかの図をクリックすると図7の画面⑦に切り換わる。ラベルが貼付されていない水栓の場合は、画面の「こちら」の文字をクリックし、品番の数が多すぎる場合には「さらに絞り込む」の文字をクリックする。これらの操作により、画面は図5の⑤に戻る。

【0031】画面⑤でハンドルレバー又は吐水口の形状を選択し、「該当品番を表示」をクリックすることによ

り切り換わった画面⑥においては、前記③よりも少数の品番が発売期間、外観写真、仕様図、品番表示位置と共に表示される。そこで、枝番まで確定させるべく、「品番バリエーション」をクリックする。これにより図8の画面⑧が開く。この画面⑧は前記図4の画面④と同様のものである。この画面⑧で該当する枝番をクリックして品番を確定させる。

【0032】図4又は図8において、品番を確定させると、図9に示す画面⑨が表示され、品番、品名、発売期間、価格、外観、写真が表示されると共に、画面上には「仕様図」、「故障原因の診断」、「取扱説明者」、「補給部品情報」、「施工説明者」、「特徴データ」、「商品マニュアル」の文字が表示される。この「故障原因の診断」をクリックすると、図10に示す故障診断画面Aが表示される。

【0033】図9の画面⑨から画面Aを開いた場合には、この画面Aの品番欄には画面④又は⑤で選択した品番が自動的に入力されている。ホームページから直接にこの画面Aを開くことも可能であるが、この場合、品番の欄は空欄となっている。この場合、取扱説明書などから調べて品番を入力するか、又は「品番を調べる」の文字をクリックし、前記画面①を開き、前記の手順によって品番を確定させて再び画面Aに戻る。

【0034】この画面Aにおいて、水栓の不具合内容を日本語で入力する。この不具合内容としては、例えば水漏れ、ハンドルが重いなどの文言が例示される。この不具合内容を入力するか、又は入力することなく「検索」の文言をクリックすると、図11の画面Bに切り換わり、当該品番の水栓に想定される不具合内容のすべてが表示される。なお、図9で不具合内容を入力している場合には、その不具合内容に関連した不具合内容のみが表示される。例えば、画面Aにおいて不具合内容に「水漏れ」と入力した場合には、画面Bでは水漏れ関係の不具合内容のみが表示される。

【0035】この画面Bにおいて、不具合内容の該当するものをクリックすると図12の画面Cに切り換わる。なお、画面Bにおいて「点検指示書を表示」をクリックすると、点検指示書が表示され、例えば、止水栓を閉めつ放しにしていいいか、水道やガスの元栓は開けてあるか、断水、停電ではないかなどの基礎的な点検事項が表示される。これらの基礎事項を点検してもなお不具合内容が解消しないときに画面Cに移る。

【0036】画面Bには「同時点検」の文言があるが、これをクリックすると他の点検項目が表示される。

【0037】図12の画面Cには、不具合内容（例えば、「レバー操作が重い」とそのサービスコード（例えば「OH3」）が表示されると共に、「確認事項」「対応方法」「手配部品」「手順書」の各欄が表示される。

【0038】「確認事項」の欄には、不具合内容のより詳細な症状例が記載され、その右側に当該症状を解消す

るための対応方法及び手配部品と、手順書のNo.とが表示される。そこで該当する確認事項をクリックする。

【0039】この画面Cの左下には「自分で修理」が表示され、右下には、「修理センターに任せる」が表示される。自分で修理する場合には、「自分で修理」をクリックする。そうすると、交換部品の発注画面(図示略)に切り換わるので、発注画面上の自宅住所欄に住所又は電話番号を入力すると、在庫データベースとの照合が自動的に行われると共に、自宅又は最も近いコンビニへの配達日時が表示される。必要に応じ配達日時を遅い方へシフトさせる調整を行った後、配達日時を確定させる。この部品は、メーカー又は特約店等のバーツセンターから配送される。

【0040】画面をCに戻す操作を行った後、画面Cの手順書の該当箇所をクリックし、図13の画面Dの修理手順書を表示させ、通常はこの手順書をプリントアウトして手許に保管し、パソコン操作を終了し、部品の配達を待つ(又は所定期日以降にコンビニにて部品を受け取る)。部品入手後、手順書に従って修理作業を行う。

【0041】水回りの部品の修理は、素人には難しいことが多いので、画面Cで「修理センターに任せる」を選択しても良い。この場合、画面は修理日程調整用の画面に切り換わり、修理センター所属のサービスマンのスケジュールと自宅住所とが照合され、サービスマンの訪問可能日時が表示される。この日時は、バーツセンターから自宅最寄りのコンビニへの部品配達日時以降に設定されている。この日時をユーザーが了承した場合には、スケジュールを確定させ、サービスマンの来訪を待つ。サービスマンは、訪問前に上記最寄りのコンビニにて部品を受け取り、ユーザー宅を訪問し、修理作業を行う。

【0042】

【発明の効果】このように、本発明によると、修理すべき部品を自分で入手して自分で住宅機材を修理したり、あるいはサービスマンが近日中に1回修理に訪れるだけで修理を行うことができ、きわめて便利である。

【画面の簡単な説明】

* 【図1】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図2】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図3】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図4】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図5】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図6】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図7】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図8】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図9】実施の形態に係る品番確定システムの動作画面である。

【図10】実施の形態に係る故障診断システムの動作画面である。

【図11】実施の形態に係る故障診断システムの動作画面である。

【図12】実施の形態に係る故障診断システムの動作画面である。

【図13】実施の形態に係る故障診断システムの動作画面である。

【図14】実施の形態に係るシステムフロー図である。

【図15】実施の形態に係るシステムブロック図である。

30 【図16】水栓の一例を示す分解斜視図である。

【符号の説明】

30 インターネット

31 パソコン

32 システム

40 サーバ

50, 51, 52, 53 データベース

【図1】

①

水栓金具	本体のタイプを選択してください		
キッチン	<input type="checkbox"/> 標準型	<input type="checkbox"/> 標準型	<input type="checkbox"/> 標準型
洗面	ローワンホール	ローハンドル	ローハンドル
浴室	タイプ	タイプ	タイプ
ユーティリティ	混合タイプを選択してください		
その他	<input type="checkbox"/> 単水栓	<input type="checkbox"/> ローハンドル	<input type="checkbox"/> ロシングルレバー
設置時期 <input type="text"/> ~ <input type="text"/> 年頃			
<input type="checkbox"/> 品番表示位置を確認		<input type="checkbox"/> 該当品番を表示	

【図2】

②

選択された商品の品番表示位置は以下の通りに該当します。 一部の商品には品番が表示されていないものもあります。 この場合にはこちらから取り込み検索ができます。		
<input type="checkbox"/> さらに表示		
<input type="checkbox"/> 表示位置図	<input type="checkbox"/> 表示位置図	<input type="checkbox"/> 表示位置図

【図3】

③

さらに絞り込む				
商品区分	基本品番	発売期間	外観写真	
水栓金具	SF-1420S	yy/mm～yy/mm	<input type="checkbox"/> 写真	仕様図
		品番/バリエーション		品番表示位置
水栓金具	SP-3420S	yy/mm～yy/mm	<input type="checkbox"/> 写真	仕様図
		品番/バリエーション		品番表示位置
水栓金具	SF-5420S	yy/mm～yy/mm	<input type="checkbox"/> 写真	仕様図
		品番/バリエーション		品番表示位置

【図4】

④

品番	発売期間	仕様・特長	外観写真
SF-1420SS	yy/mm～yy/mm	標準仕様	<input type="checkbox"/> 写真 仕様図 品番表示位置
SP-3420SN	yy/mm～yy/mm	寒冷地仕様(水抜式)。標準仕様との見分け方は社水口の付け紐に水抜栓がある。	<input type="checkbox"/> 写真 仕様図 品番表示位置

【図5】

⑤

ハンドル・レバーの形状を選択してください				
<input type="checkbox"/> 標準図	<input type="checkbox"/> 極端図	<input type="checkbox"/> 極端図	<input type="checkbox"/> 極端図	<input type="checkbox"/> 極端図
<input type="checkbox"/> ロミキーナU	<input type="checkbox"/> ロカルタス	<input type="checkbox"/> ロエクセドール	<input type="checkbox"/> ロ*****	<input type="checkbox"/> ロ*****
吐水口の形状を選択してください				
<input type="checkbox"/> 標準図	<input type="checkbox"/> 極端図	<input type="checkbox"/> 極端図		
<input type="checkbox"/> ロマスキャップ付	<input type="checkbox"/> ロ*****	<input type="checkbox"/> ロ*****		
<input type="checkbox"/> 品番表示位置を確認		<input type="checkbox"/> 適当品番を表示		

【図6】

⑥

選択された商品の品番表示位置は以下の図のいずれかに該当します。 一部の商品には品番が表示されていないものもあります。 この場合にはこちらから絞り込み検索ができます。		
<input type="checkbox"/> 絞り込み検索へ		
<input type="checkbox"/> 表示位置図	<input type="checkbox"/> 表示位置図	<input type="checkbox"/> 表示位置図

【図7】

⑦

絞り込み検索へ				
商品区分	基本品番	発売期間	外観写真	
水栓金具	SF-5420S	yy/mm～yy/mm	<input type="checkbox"/> 写真	仕様図 品番表示位置
		品番/バリエーション		

【図8】

⑧

品番	発売期間	仕様・特長	外観写真
SF-5420SS	yy/mm～yy/mm	標準仕様	<input type="checkbox"/> 写真 仕様図 品番表示位置
SP-5420SN	yy/mm～yy/mm	寒冷地仕様(水抜式)。標準仕様との見分け方は社水口の付け紐に水抜栓がある。	<input type="checkbox"/> 写真 仕様図 品番表示位置

【図9】

⑨

品番: SF-5420SN	品名: シングルレバー水栓	写真
生産期間: XXXX~XXXX	価格: XXXX	
<input type="button" value="仕様図"/> <input type="button" value="故障原因の診断"/> <input type="button" value="取扱説明書"/> <input type="button" value="補給部品情報"/> <input type="button" value="施工説明書"/> <input type="button" value="特性データ"/> <input type="button" value="商品マニュアル"/>		

【図10】

故障診断 A

品番を入力してください	
品番	SF-5420SN
不具合内容	<input type="text"/>
サービスコード	<input type="text"/>
<input type="button" value="検索"/>	

【図11】

故障診断 B

同時点検	品番	サービスコード	不具合内容
<input type="button" value="点検結果
を表示"/>	SF-5420SN	XXX	吐水口から水(湯)が出っぱなし
		XXX	主体の周囲に水がたまる
		XXX	レバー操作が重い
		XXX	レバーがガタツク

【図12】

故障診断 C

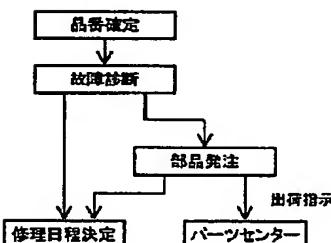
不具合内容	レバー操作が重い		
サービスコード	003		
確認事項	対応方法	手配部品	手順書
XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX
XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX
<input type="button" value="自分で修理"/>		<input type="button" value="修理センターに任せる"/>	

【図13】

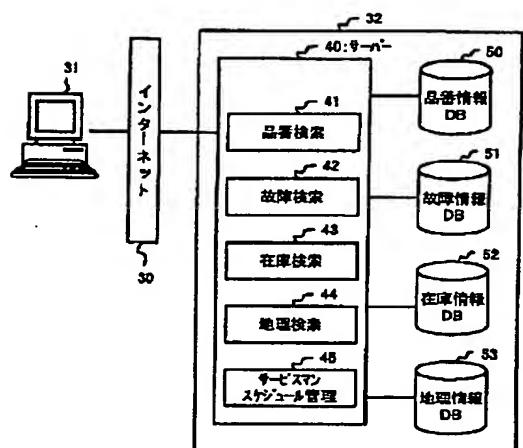
故障診断 D

手順書 (交換・調整の説明)

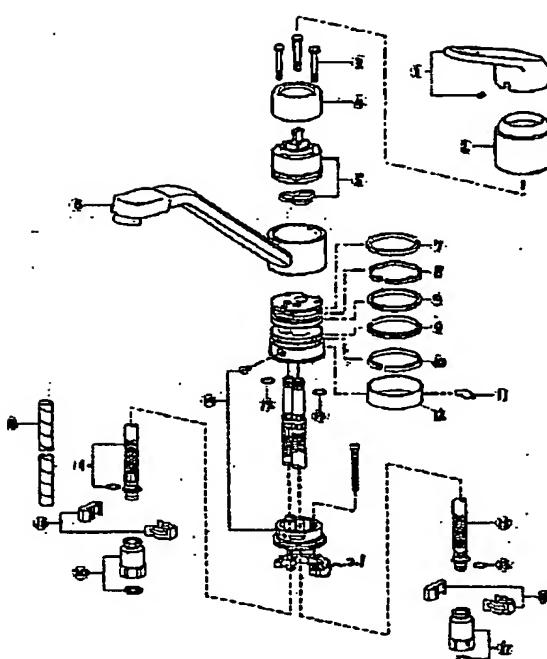
【図14】



【図15】



【図16】



フロントページの続き

(S1) Int.CI.¹
G 0 6 F 17/30

識別記号
1 7 0

F I
G 0 6 F 17/30

テマコード (参考)

1 7 0 Z

Fターム(参考) 5B049 AA02 AA06 CC05 CC32 CC45
EE05 FF01 GG00
5B075 ND20 PP03 PP12 PP13 PP30
PQ02 PQ32 UU22